

留萌支部の活動状況

- 1 研究大会等名称 留萌管内高等学校教育相談研究会総会および研究協議会
- 2 事務局校 北海道遠別農業高等学校
- 3 実施日時 令和7年9月19日（金）13：30～15：00
- 4 実施場所 北海道遠別農業高等学校 視聴覚教室
- 5 参加人数 5人
- 6 実施内容
- (1) 総会 13：40～14：00
令和8年度以降の事務局及び全道教育相談研究会の活動実践集原稿提出輪番の確認
- (2) 講演 14：00～14：50
講師 北海道立教育研究所 主任研究研修主事 真野 春香様
研究研修主事 土居 早苗様
テーマ 「教育相談の効果的な手法について」
内容
①【説明・交流】高校における教育相談の背景
高校における生徒指導上の諸課題（いじめ、不登校、自殺等）の統計資料を紹介していただき、各校の実態についての気づきや考察を交流した。
各校との交流の中で、不登校生徒や保健室来室の多い生徒は減少傾向にあるものの一定数いること、自己肯定感の低い生徒への対応の難しさなどが挙げられた。
講師の真野主任より、生徒指導上の諸課題においては、課題に対応するための校内体制基盤・チーム作りの構築が重要であるとのご助言をいただいた。
②【説明・協議】教育相談とは
教育相談の生徒指導上における位置づけを再確認し、2軸3類4層構造に基づいた学校全体で取り組むべき教育相談の展開について説明をいただいた後、「教育相談を行うとき、生徒は教師に何を望み、教師はどう応えるか」を議論した。
議論の中で各校から「話しやすい環境」「存在を認めてくれること」といったキーワードが挙げられ、教師と生徒の信頼関係を創り上げる重要性を再確認した。
③【説明・協議】校内体制とチーム対応について
生徒指導提要（改訂版）より支援チームの形態イメージを参考に、各校における教

育相談体制の現状を再確認した。また「子どもの SOS に気づくために～校内の教育相談体制を確認しましょう～」チェックリストを用いて、各校の取り組みを振り返った。

チェックリスト項目の中で、特に事例検討会を実施していない学校や内容に不十分さを感じる学校があり、各校が取り組むべき具体的な取り組みが明確になった。

(3) 情報共有 15：00～15：30

各校の取り組みについて情報交換

(2)の講演の中で話題になった校内研修について、各校または先生方がこれまで経験したものについて情報共有を行った。特にロールプレイを用いた研修が効果的であったといった内容が挙げられた。

7 その他 特になし

8 次年度の支部事務局校（ 北海道苫前商業 ）高等学校